

9/15
2025
No.108

ひがしおうみし 社協だより



特集

うちのデイサービスはここが推し!
“社協だからできる!”
地域とのつながりを感じられる瞬間

目次

☆会長就任あいさつ.....	2
令和6年度東近江市社会福祉協議会 事業報告及び収支決算報告	
☆ふおとにつき、ふくしワーカー.....	3
☆民児協のまど.....	6
☆暮らしの相談、法律相談、善意銀行.....	7
☆インフォメーション、とび太くんバッジ、職員募集	8

⑤ だんの

⑥ らしの

⑦ あわせ

社会福祉法人

東近江市社会福祉協議会

東近江市社会福祉協議会 会長就任あいさつ

こんにちは。このたび6月30日に東近江市社会福祉協議会の会長に就任いたしました森野才治でございます。日頃は本会事業全般にわたり、ご理解とご支援をいただいていることに感謝申し上げます。私、もとより微力ではございますが、市民一人ひとりがお互いに思いやり、助け合い、支えあう福祉のまちづくりが一步でも前進するよう努力してまいります。市民の皆様には引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。



会長 森野才治

令和6年度 東近江市社会福祉協議会事業報告と収支決算報告

《事業報告》

見守り合い活動の推進

普段の住民同士の関りが、見守り合いにつながっていることの理解を広めるよう、広報や会議、住民活動の場を活かし啓発に取り組みました。

地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業の実施

生活支援活動や民生委員、行政等と連携を強化し、困りごとを発信できない人の把握に努めました。また、地域の中の身近な住民の拠りどころとして地区ボランティアセンターの設置推進を行いました。

寄り添った相談援助

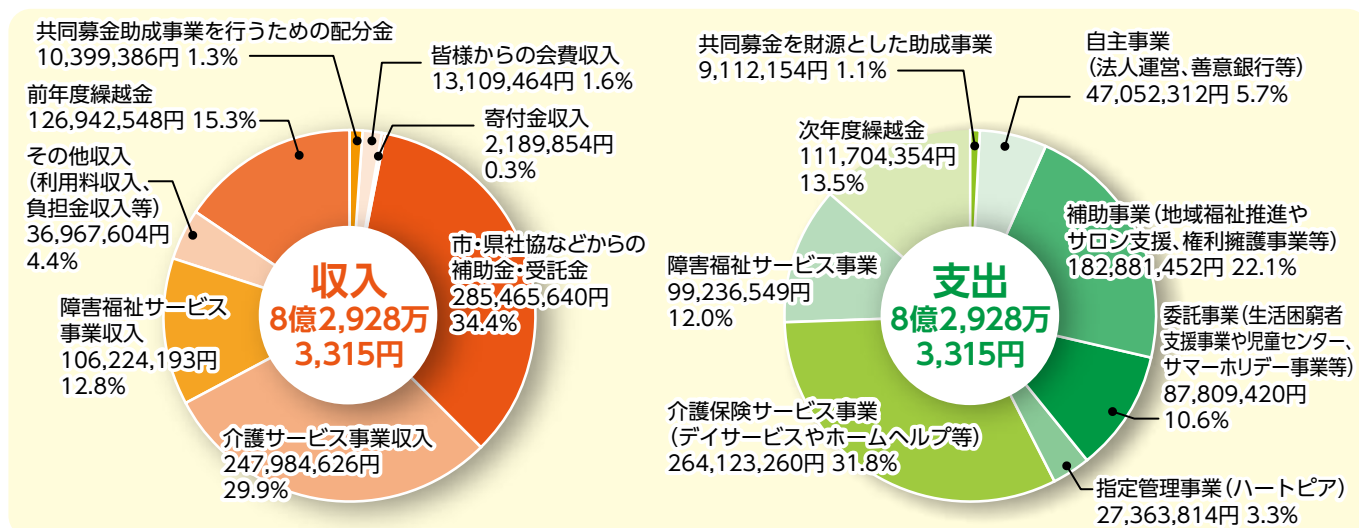
生活で生じる様々な困りごとに対し、安心して相談できるよう寄り添った相談援助を行いました。新年度からの八日市地域包括支援センター受託に向け、より住民に近い窓口として機能するよう相談体制等の検討を行いました。

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられる福祉サービスの提供

訪問介護や通所介護などのサービスを通じて、個別のニーズ、利用者の思いに応じた支援を実施。介護予防育成支援事業では地域の実情に応じた新たな通いの場の創設にも取り組みました。

社協会費や共同募金を財源とする各種助成事業により地域福祉活動の応援

「見守り合い活動サポート助成」を新たに設け、地域の中の見守り活動や人のつながりづくりをサポートしました。併せて、会費や共同募金への協力を積極的行いました。



ふおとにつま

東近江市社会福祉協議会の日頃の
様子を切り取ってご紹介します！



フェイスブックでも
社協や地域の活動を
発信中！



6/4
もみじの苗を植えました！

デイサービスセンターゆうあいの家でレクリエーションの時間に、もみじの苗を利用者さんに植木鉢に植え替えていただきました。この苗は、もみじの木の周りに芽吹いていた小さなもみじを職員が大切に育てたものです。

利用者さんはゆうあいの家に来られるたびに植木鉢を見に行かれ「この前よりも育ってきたな！」「水やりするわ」と熱心にお世話しながら、もみじの成長を楽しみにされています。



6/27
運動会を開催しました！

かいやの里の新兵衛さんで、紅白チームに分かれてラジオ体操から始まり、選手宣誓、パン食い競争、玉入れなどをしました。

今年は応援合戦もしてみようと紅白のポンポンを使って職員の掛け声と手拍子に合わせて三三七拍子をしました。利用者さんからは「懐かしいわあ」「ちょっと恥ずかしかったけど楽しかった」と皆さんの真剣な表情や素敵な笑顔あふれるいい運動会になりました。



7/16
『ディスカバる』開催！

本会職員が、多様な関係者との連携を強化し、地域福祉の推進を目指す研修事業として『ディスカバる』を開催しました。

ゲストスピーカーに車いすでサッカーの指導者をされている高橋平(たかはし たいら)氏を招き、人とのつながりの大切さや、対話の重要性のお話の中で「関係性が良くなると意見が出やすくなる」など地域活動に取り組むヒントを得ました。

社協職員として学びや気づきなど有意義な時間となり、地域と関わる大切さを再確認できました。

フクニ ワーカー

Vol.7

市内で活躍する
フクニワーカーに
インタビュー

社会福祉法人 真寿会
特別養護老人ホーム 能登川園
機能訓練指導員 (作業療法士)

やまと あさと
山本 章人さん

どんなお仕事？

入所されている利用者様の生活環境を整えたり、リハビリを担当しています。負担になることをできるだけ取り除き、よりよい生活が送れるよう支援しています。



福祉を目指したきっかけは？

小学生の頃、スポーツでケガをした時に理学療法士にお世話になりました。また、祖母が自宅でリハビリをする際、作業療法士にお世話になり、その頃から人と関わる仕事に興味をもちました。

大学では福祉とは違う分野の勉強をしましたが、心の中で「リハビリにかかわる仕事がしたい」という気持ちが強くなり、作業療法士の資格が取得できる専門学校に転入しました。



大切にしていることは？

利用者様の言葉に耳を傾けることです。リハビリをしながら何気ない会話の中で出てくる本音を聞き逃さないよう心がけ、それを支援につなげています。その方のしたいことが叶えられるように、リハビリを通じて向き合っていきたいです。



今後は？

利用者様が楽しみを見つけ、リラックスした気持ちで施設での生活を送っていただきたいです。そのために、一人ひとりのコミュニケーションを大切に、その方の役割ややりたいことを引き出していきたいです。

また、ぱーる運動クラブや地域のサロンも担当しているので、地域の皆様との関わりも大切にしていきたいです。

うちのデイサービスは ここが推し！

“社協だからできる！”
地域のつながりを感じられる瞬間

本会では、4つのデイサービスセンター(以下、DS)を運営しています。今では全国に4万以上のDSがあり、年間200万人以上の方が利用されています。そんな中、社協が運営するDSだからこそ、地域とのつながりを大切にした取組を展開しています。今回は、4つの事業所の“推し”ポイントを踏まえ、その魅力をお伝えします。

蒲生

デイサービスセンター あさひの



推しポイント！

一人ひとりの
「できること」を大切に



ご利用者様の社会参加と生きがいづくりを大切にしています。蒲生岡本町のガリ版ホールで開催されているカフェにて、編み物や裁縫が得意なご利用者様が作られた鞆やアクリルたわし、雑巾を販売しています。商品の

袋詰めや陳列もご利用者様と一緒にに行い、制作することが1つの役割や楽しみになっています。また、地域からの依頼を受けてサロンに出向いたり、蒲生地区の文化祭にも参加したりと、地域との活発な交流も生まれています。



管理者



上畑 哲夫

これからも積極的に地域の行事に参加し、「あさひの」を一人でも多くの方に知っていただきたいです。日々の暮らしの中での困りごとや、介護のことで誰かに話したい時など、皆さんが気軽に立ち寄れる場所にしていきたいです。

永源寺

デイサービスセンター ゆうあいの家



推しポイント！

笑顔がつなぐ、
ふれあいと生きがい



ご利用者様ともみじ幼稚園を定期的に訪問し、子どもたちとの交流を楽しんでいます。季節に合わせた手作りカレンダーや折り紙の作品などをプレゼントしています。喜んでくれる子どもたちの笑顔を見て、「子どもを見ていると元気になる」「また頑張って作るわ」と、ご利用者様はもの作りの意欲や喜んでもらえるやりがいを感じておられます。



管理者



西村 敦

一人ひとりの生活に寄り添い、その人らしさを大切にしながら、地域との関わりを持ち続けていただきたいと思います。これからも生きがいを感じ、元気に暮らせるようお手伝いしてまいります。

利用者の声

ここに来たら元気が出ます！

(あさひの利用)



こふる 小古 せつさん

病気で左足が動かなくなり、リハビリも兼ねて来ていますが、ここに来ると色んな方ともお話ができ、気分が晴れて元気になれます。体が動く限り、ここに通い、たくさんの方とおしゃべりしながら楽しく過ごしていきたいです。



利用者家族の声

本人の笑

病気の影響もあり少し元気が利用し始めた頃、花見に連れ嬉しかったそうで、それから本た。最近では、外に出る際は身とした様子が本人から伺えてい



どんな人が利用できる？

デイサービスとは、食事や入浴などの日常生活の援助や、心身の機能訓練などを日帰りで利用できる介護保険サービスです。利用できるのは、65歳以上で要支援1、2または、要介護1～5の認定を受けた方です。ただし、特定疾病があり、要支援・要介護の認定を受けている場合は、40歳以上65歳未満の人でも利用することができます。



1日のスケジュール

9：00～	ご自宅へお迎え
9：30～	健康チェック
10：00～	入浴
12：00～	昼食
14：00～	レクリエーション
15：00～	おやつ
16：30～	ご自宅へお送り

能登川

小規模多機能型居宅介護事業所 かじやの里の新兵衛さん



押しポイント！

なじみの場所・人と
つながりを保てるように



日頃から、事業所のイベントには、多くの地域の皆さんやボランティアの方々が参加してくださり、ご利用者様との大切な交流の場となっています。

また、近くの幼稚園の園児らが遊びに訪れ、歌の披露やプレゼント交換をしてくれています。事業所も地域の文化祭や防災訓練などの行事に積極的に参加し、地域とのつながりを大切にしています。



管理者



松川 猛彦

地域の方が気軽に立ち寄って、相談できる場所を目指しています。お互いに『出会えて良かった』と喜びあえるそんな、「なじみの場所」を皆さんと一緒につくっていききたいです。

能登川

認知症対応型通所介護 デイサービスセンター ちやがゆの郷



押しポイント！

どこか懐かしさを感じる
家庭的な居場所



ご利用者様がこれまで得意とされてきたことや続けてこられたことを日々の支援に取り入れています。少人数で家庭的な雰囲気の中、安心して過ごせる居場所です。また、日頃から地域の

皆さんやボランティアの方々が関わってくださり、ラジオ体操や防災訓練などを一緒に行っています。こうした交流の場が、ご利用者様の社会参加や日々の楽しみの一つになっています。



管理者



田中 みつ代

ご利用者様お一人おひとりに合わせた支援を大切にしています。皆さんがいつも笑顔で過ごせるように、また、ご家族が安心して送り出せるように。そして、地域の方が気軽に立ち寄れるような温かい場所にしていきたいです。

顔が増えました

(ちやがゆ利用)

なかったのですが、ちやがゆでいてもらったのがとても人の笑顔が増えていきまじなりを整えるなど、ウキウキします。



おくむら あいこ
奥村 愛子さん

くらしを豊かに！

本会では、利用者一人ひとりの“くらしを豊かに”することを第一に心がけています。「この事業所に行ってみよう」などございましたら、担当されるケアマネジャーまたは、市社協在宅福祉課までご連絡ください。

《在宅福祉課》

☎ 0748-24-1302
IP 050-5802-9470



日々の活動は
ホームページで
発信中！📡



東近江市民生委員児童委員協議会から
民生委員・児童委員の視点で大切に
したい活動や情報などを発信します。

“楽しい”“美味しい”で つながる居場所づくり

みなさんは、身近にある集いの場に参加されたことはありますか？
市内には、サロンや茶話会、趣味の集まり、地域のカフェなど人
と人が出会い、ワイワイガヤガヤとおしゃべりできる集いの場がた
くさんあります。

今回は、様々な工夫をしながら、みんなが楽しめる居場所をつくっ
ておられる南部地区沖野団地ふれあいいきいきサロンを紹介します。

沖野団地ふれあいいきいきサロンは、平成22年10月に当時の民生委員と自
治会内の有志で始めた活動です。当時、町内の年齢層が上がり、高齢者が他自
治会のサロンに参加されている方もおられる現状があった中、沖野団地でも地
域住民がつながり、おしゃべりしながら笑い合える居場所をつくることで、み
んなが健康で医者いらずな生活ができたらの思いでスタートしました。

サロンの開始当初は、コミセンで茶話会をしていましたが、他自治会の方
から「お出かけ企画」の話を聞き、それは楽しそうだということで、年12回の
サロンの内、3回をお出かけやお楽しみの企画としています。



↑ 沖野団地ふれあいいきいき
サロンスタッフの皆さん

お出かけ企画が、暮らしの楽しみに！



お出かけでは、自動車の運転免許証を返納しても今までの暮らしと変わらない
豊かな暮らしがおくれるよう、ちょこっとバスを利用した企画や、家族揃って
参加できる食事会、お弁当を注文して町内の公園でお花見会などを行っています。

お出かけ企画には、茶話会に参加されない方も来られます。みんなでバスに
乗ってお出かけをすると、普段見れない景色や一人では体験できないことがで
き、小旅行気分楽しんでおられます。また、誰かと「美味しいね」と言い合
える機会をととても喜んでおられます。サロンが、日常の楽しみの機会になっ
ていると感じます。

サロンを通して…

自治会内で出会い、世間話をする機会が減りつつある中、たわいもないことを話
情報交換できるサロンは、相手の人となりを知れ、気軽に声がかけ合えるきっかけ
になっています。また、サロンに以前参加されていた方の様子も自然と話題にあがるた
め、町内の見守り合いにもつながっています。

このような“つながり”があると、困った時にSOSを発信しやすくなり、一人では
解決できないことも「ちょっと助けて！」と協力の輪を広げることができます。

民生委員・児童委員は、日々、見守り活動を行っています。楽しみながらお互いに
気をかけ・助け合えるつながりをつくる一助となっているサロンは、地域にとって大
切な場であり、民生委員にとっても心強い場になっています。

何より、町内に誰か一人でも喋れる人がいて、気にかけてくれる人がいれば、安心
してここで住み続けていけると感じられるのではないかと思います。



南部地区民生委員児童委員
中村 新さん



沖野団地ふれあいいきいきサロンのように、身近な人と出会いつながれ
る場で、顔の見える関係ができ、お互いに気にかけて見守り合えるつながり
を通してさらに安心できる暮らしになることがよくわかりました。

自分自身が“楽しい”“美味しい”と感じられる場に参加してみる・新たに
つくってみることから、見守り合える地域を広げてみませんか。

暮らしの相談

戸籍に「ふりがな」が記載されます

これまで、戸籍の氏名には「ふりがな」は付されていませんでした。しかし、読むのが難しい名前も増えてきたこと、社会のデジタル化につれて読み方を統一する必要が生じたことなどから、戸籍上の氏名に「ふりがな」をつけることが法律で決まりました。この法律は、5月26日からすでに施行され、今は1年間の登録作業の期間です。

現在、市役所から氏名の読み方についての通知が順次届けてられています。通知されたふりがなに間違いがなければそのままにしておいて大丈夫です。来年にはそのふりがながそのまま戸籍に記載されます。

もし、ふりがなに間違いがあったときは、来年の5月25日までに、市役所に正しいふりがなを届け出なければなりません。ふりがなが間違っているのに放置してしまうと、誤ったふりがなが戸籍に載ってしまいます。

届出は、本籍地又は住所地の市区町村の窓口に出向くか、郵送で行うことができるほか、マイナポータルでも可能です。

期限内に届出せず、誤ったふりがなが戸籍に記載された場合でも、1回だけであれば、変更の届出が可能です。2回目以降は家庭裁判所の許可を取らなければならなくなります。

届出と言っても、どんな読み方でも登録できるわけではありません。「太郎」と書いて「マイケル」と読む、などというのは許されません。

違う読み方が記載されてしまってあとで慌てないように、通知書は見落とさないようにしましょう。また、ふりがなの届出は無料です。便乗した詐欺に注意しましょう。

弁護士 土井 裕明

無料法律相談 (相談日)

離婚、財産、多重債務などの法律相談ができます。

時間 13:30～16:10 (1名40分)
場所 東近江市福祉センター ハートピア
対象 市内在住の方 (先着 4名)
初めて相談される方を優先します
弁護士 土井 裕明
申込先 社協 相談支援課 (連絡先は裏面記載)

相談日	受付期間 ※土日祝除く
9/24(水)	9/1(月)～ 9/19(金)
10/22(水)	10/1(水)～10/17(金)
11/26(水)	11/4(火)～11/21(金)
12/24(水)	12/1(月)～12/19(金)

※申し込みの受付時間は、いずれも 8:30～17:15

常設相談

社会福祉協議会では、市民のみなさんの日常生活のこと、福祉に関することなど様々な相談に、職員が常時応じています。毎日の暮らしの中で、ご自身やご家族のこと、気になるご近所さんのことなど、一人で抱え込まずに社協までお気軽にご相談ください。

善意銀行だより 心あたたまるご寄付をありがとうございます (令和7年5月1日～令和7年7月31日) 敬称略

善意銀行とは…市民のみなさまから寄せられた金銭や物品を、市内の福祉団体や施設、生活困窮世帯など必要とされている方へお渡しするたすけあいのしくみです。

預託

●金銭

預託者氏名	金額
本多 知巳	¥9,000
伊勢 昌代	¥8,700
さくらがわ夢の館	¥5,000
松尾 徹裕	¥3,000
四ツ葉のクローバー隊	¥2,150
山口 吉和	¥469
株式会社水研設備	¥1,000,000
匿名 6件	¥63,000

●リサイクル預託

リサイクル物品名	件数
アルミ缶	6件
牛乳パック	1件
使用済み切手	21件
使用済みテレカ	1件
書き損じはがき	4件
ベルマーク	14件
ペットボトルキャップ	17件

●物品

預託者氏名	品名
八日市南高校地域支援活動部	野菜
大久保 勇三	米
門野 清憲	オムツ
パナソニックホームズ労働組合	食品、日用品
湖東支部	
久保田 彰	リハビリパンツ、パット
古林 都恵	オムツ
中川吉兵衛商店	米
株式会社ライズドア	米
奥村 輝久 株式会社キューピー	ベビーキャップ
北村 吉広	洗濯機
農)川並きぬがさファーム	野菜
中島 丈文	米
匿名	介護用品・衣類・日用品 16件 食料品 22件

払出

●金銭

払い出し先		活用目的	件数	金額
地区社会福祉協議会		地区社協助成金	1件	¥13,300

●物品

品名	払出し先	件数
介護用品・衣類・日用品	生活困窮者 / デイサービスセンター等市内介護事業所・福祉施設 / 子ども食堂 / つどいの広場	31件
食品(米、缶詰、野菜など)	生活困窮世帯 / 学習支援 / 子ども食堂 / デイサービスセンター等 / 市内介護事業所・福祉施設	129件
緊急食料品	生活困窮者	7件 16袋

令和7年度 東近江市社会福祉大会

日時: 11月15日(土)13:30～16:00 場所: 五個荘コミュニティセンター

内容: 式典及び記念講演「人のつながりで元気になれる地域をつくる」

講演会講師: 一般社団法人プラスケア 代表理事 / 川崎市立井田病院 医師 西 智弘 氏

どなたでも参加いただけます。社協までお申込み下さい。みなさまのご参加をお待ちしております。



↑詳細はこちら

老人福祉センター事業

◎金融講座「豊かな老後のために知っておきたいお金の話」

金融経済推進機構(J-FLEC)より講師を招いて、老後の資産や相続などについて、お話を聞きましょう。

日 時 11月20日(木)13:30～15:00
定 員 20名(先着順) 参加費 無料
申込締切 10月30日(木)

◎寄せ植え教室「お正月の寄せ植えをつくろう」

お正月に向けて、色とりどりの花を使った寄せ植えを作りましょう。

日 時 12月17日(水)13:30～15:00
対 象 市内在住の概ね60歳以上の方
定 員 15名(先着順) 参加費 4,000円
申込締切 11月25日(火)

申込み/問合せ/会場 福祉センターハートピア
☎ 0748-24-2940 IP 050-5802-2988

歳末たすけあい激励金

経済的困窮などにより支援を必要とする方が、住み慣れた地域であたたかいお正月を迎えることができるよう、市民の皆さまの募金による「歳末たすけあい激励金」助成を行います。詳しくは、社協ホームページまたは社協各事務所に設置のチラシをご確認ください。

受付締切 10月31日(金)まで
対 象 市内在住で前年の世帯総収入が基準以下の世帯
問合せ先 総務課 ☎ 0748-20-0502 IP 050-5802-9070

『くらしの支え合いサポーター講座』のご案内

お互いさまに助け合い、「助けて」と言い合える地域づくりについて、できることを一緒に考えましょう！

※内 容(全4回講座/19:00～21:00)

- ① 9月29日(月) コミュニケーションについて～お助け上手を目指して～
- ② 10月 8日(水) 高齢者・障がい者の暮らしを見つめる2人のつぶやき
- ③ 10月15日(水) 助けてと言いつける地域づくりを目指して
- ④ 10月22日(水) くらしの場での“気づき”と“私にできること”

※会 場 能登川コミュニティセンター
(住所:東近江市射光寺町262番地)

※募集人数 50名(東近江市内在住の方)

※参加申込 下記へ電話または参加申込フォーム
(二次元コード)で申込みください。



＜申込・問合せ＞

東近江市社協地域福祉課TEL：0748-20-0555

生活の困りごと無料なんでも相談会

弁護士、司法書士、社会福祉士などの専門職や、行政の福祉担当者、社会福祉協議会の職員が連携してワンストップで生活の困りごとの解決に役立ちと開催します。

日 時 10月4日(土)13:30～16:00
場 所 東近江市福祉センターハートピア
申込締切 10月3日(金)12時まで
申 込 東近江市権利擁護サポートセンター
NPO法人まちの相談室より
☎ 0748-56-1085 IP 050-8036-0252

と新しいとび太くんのピンバッジ(Vol.4)が決まりました

市社協では、赤い羽根共同募金のテーマ型募金の1つである「子どもを事故から守る募金」に500円以上寄付いただき、希望する方に、とび太くんオリジナルピンバッジをお渡ししています。

この度、新たなピンバッジを作成するため、市民のみならずデザイン募集を行い、19人の応募から、八日市高等学校2年生の中村咲良さんのデザインが選考されました！みなさま、たくさんのご応募ありがとうございました。



なかむらさくら
中村咲良さんに
インタビュー



Q.受賞の感想は？

A.びっくりしたけど嬉しかったです！家族や友達も喜んでくれて、「絶対に募金するね！」と言ってくれました。

Q.デザインへの想いは？

A.一目見て東近江市とわかるようにデザインしました。配置に迷いましたが、東近江市の市章の色と木は入れたいと思いました。

Q.バッジを受取った方へメッセージ

A.バッジをきっかけに募金をしてもらい、誰もが優しい気持ちになってもらいたいです。

職員募集のお知らせ

事業拡大のため、正規職員を募集しています。

採用時期 令和8年4月1日

職 種

社会福祉士又は主任介護支援専門員 1人程度
保健師又は経験のある看護師 1人程度
事務職(地域福祉・相談支援・総務等) 1人程度

申込締切 令和7年10月14日(火)
17時15分必着

※業務内容や必要な資格、勤務地等、詳しくはホームページの募集要項をご確認ください。

社会福祉法人 東近江市社会福祉協議会



本 所 今崎町 21-1 (東近江市福祉センターハートピア)

総 務 課 ☎ 0748-20-0502 IP 050-5802-9070

地域福祉課 ☎ 0748-20-0555 IP 050-5801-1125

相談支援課・福祉センターハートピア
☎ 0748-24-2940 IP 050-5802-2988

八日市地域包括支援センター
☎ 0748-34-0066 IP 050-5801-1278

在宅福祉課 ☎ 0748-24-1302 IP 050-5802-9470

永源寺事務所

ヘルパーステーションゆうあいの家 デイサービスセンターゆうあいの家
永源寺高野町 437 ☎ 0748-27-2066 IP 050-5801-1154

五個荘事務所

五個荘小幡町 318 ☎ 0748-48-4750 IP 050-5801-1168

愛東事務所 妹町 29 ☎ 0749-46-2044 IP 050-5802-2990

湖東事務所 池庄町 495 ☎ 0749-45-2666 IP 050-5802-2974

能登川事務所・ヘルパーステーションなごみ
乙女浜町 1405 ☎ 0748-43-0595 IP 050-5802-2989

デイサービスセンターちやがゆの郷
乙女浜町527 ☎ 0748-45-8033 IP 050-5802-6107

小規模多機能居宅介護事業所かじやの里の新兵衛さん
佐野町 35 ☎ 0748-42-8377 IP 050-5802-6394

蒲生事務所・ヘルパーステーションせせらぎ
市子川原町 676 ☎ 0748-55-4895 IP 050-5802-2528

デイサービスセンターあさひの
鋳物師町 708-1 ☎ 0748-55-8501 IP 050-5802-2529